

2005年3月8日

報道発表

NTTワールドエンジニアリングマリッジ株式会社

「衛星海洋インターネットサービス(仮称)」(試験サービス)の営業開始について
～ 日本初！海洋での高速インターネットサービス ～

NTTワールドエンジニアリングマリッジ株式会社(以下NTT WE マリッジ、本社:横浜市、代表取締役社長:高瀬充弘)は、ジェイサット株式会社(以下 JSAT 社)が4月より試験サービスを開始する衛星による海上での高速インターネット、Eメール、ファイル転送などを可能にする「衛星海洋インターネットサービス(仮称)」のユーザー工事・ユーザーサポート・営業業務等についてJSAT社と一体となって行なっていきます。

1. サービス概要と目的

情報通信のデジタル化・高速化が進んでいますが、船舶内の海上業務では、限られた通信サービスしかご利用いただけないのが現状です。具体的には、通信速度が遅く業務に支障が出る、通信料金が高額であるため長時間利用がためらわれる、などの問題が想定されます。

そうした問題を解決するため、JSAT 社は、海上における高速、広範囲、定額料金の衛星通信サービス、「衛星海洋インターネットサービス(仮称)」の提供へ向け、試験サービスを開始します。

本サービスは、商船、フェリー、客船、漁船などをターゲットとして、上り回線(船舶から陸上)は既存のNTTドコモ株式会社のDoPa網、またはKDDI株式会社のインマルサットサービスを、下り回線(陸上から船舶)は新たなJSATの衛星回線を利用して提供する予定です。Kuバンド^(注)を利用した下り衛星回線は、Mbps単位の高速となり、既存海洋通信サービスとは比較にならない高速通信を実現します。

2. NTT WE マリッジ社の役割

JSAT社が船舶への本サービスの提供にあたり、NTT WE マリッジ社はNTTグループの中においてケーブル敷設船を所有、運航しており、その経験を活かし、船舶IT化によるお客様の業務効率化に寄与できるよう営業活動を行なうと共に、船舶への機器販売・設置、保守等、一環してお客様が本システムを円滑に利用できるようJSAT社と一体となって行っていく予定です。

2. 「衛星海洋インターネットサービス(仮称)」試験サービスの概要

(1) 内 容

商船などの潜在ユーザーを対象に、上記サービスを実際にご利用いただき、本格サービスに向けた顧客利便性の確認や顧客ニーズの掘り起こし、パートナー企業との接続の調整、各種装置・設備などを検証します。

(2) 実施時期

2005年4月1日～2005年8月31日(予定)

3. 今後の予定

試験サービス終了後はその検証結果を踏まえ、2005年9月1日より本サービスの提供を開始する予定です。また、当初は内航船向けサービスを先行して提供しますが、将来的には外航船向けサービスの提供も検討していきます。

(注)Kuバンドは、大容量の情報を小型アンテナで受信できる、という特性がある衛星通信の電波です。

< 本件に関するお問い合わせ先 >
NTTワールドエンジニアリングマリッジ株式会社
企画総務部 浜田
TEL:045-453-3461
IP&電力事業部 益子、上村
TEL:045-453-3004

【エヌ・ティ・ティ・ワールドエンジニアリングマリッジ株式会社(NTT - WEマリッジ)】

NTT - WEマリッジ株式会社は、海底ケーブルの敷設、メンテナンス事業において世界最高水準の技術を提供するプロフェッショナル集団として、海底ケーブル敷設船を所有し、1998年7月1日よりNTTのグループ会社として営業を開始。

これらの経験を活かし、電力、ガス、水道等の各種水中土木関係業務及び船舶関連IT・陸上での電力関連業務等へ事業領域を拡大しています。